

# 家畜の状態管理をアシスト 異音検知プラットフォーム「FAST-D」

## 概要

- 畜産現場が抱える、家畜の管理者（獣医師など）不足や疾病の治療・処分による損失発生に対応することを目指し、音のAI解析による家畜管理・行動観察システムを開発。
- 本システムは、くしゃみや鳴き声など家畜の出す特定の音を機械学習して自動検知できるようにし、疾病や発情の症状がある家畜の早期発見を促すものである。\* 疾病そのものを検知するのではなく、診断は獣医師等が行う
- 一般的なマイクと安価なエッジコンピュータ(Raspberry Piなど)で実装可能。低コストで課題解決に貢献。
- データは弊社クラウドサーバーにて管理し、畜産現場ではスマートフォン等の画面にて管理やデータの確認が可能になる予定。現場のネットワーク環境等に合わせ、システムの形態はカスタム可能。
- 現在豚舎にて豚の呼吸器系疾病及び発情兆候の早期発見に向けた異音検知システムの開発・実証実験中。将来的に肉用牛、酪農、養鶏にも展開予定。

## 導入効果

- 本システムの導入により、熟練者による属人的な業務のAIによる平準化が実現可能。
- クラウドサーバー上に音声データをアップロードし、学習データを増やすことで検知精度が向上。
- 本システムで家畜の管理を行うことにより、管理者の目の届かない時間帯の監視や従業員間の情報共有を実現。トータルで生産性向上をサポート。



## ○対象品目

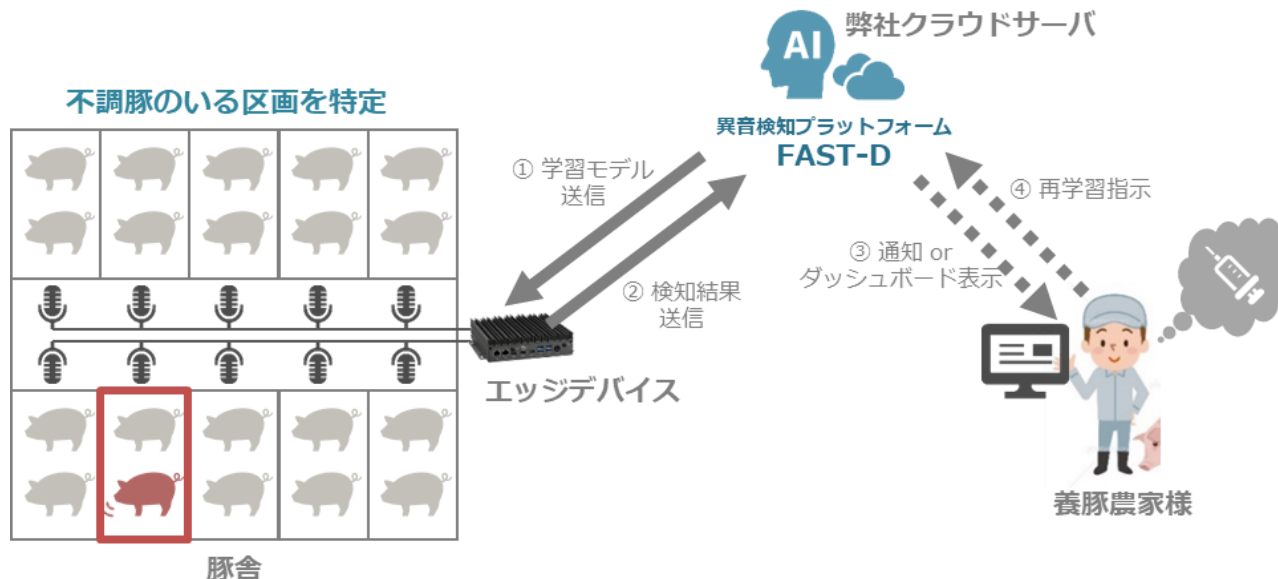
水稲	畑作	露地野菜	施設園芸	果樹	茶	花き
酪農	肉用牛	養豚	養鶏	飼料作物		
沿岸漁業	養殖業	沖・遠洋漁業	その他水産業	林業		その他

## ○該当するニーズ

項目	家畜管理等
技術ニーズ	家畜管理 行動観察
具体的なニーズの内容	音声により行動把握や体調管理を行う技術

## ○開発等の段階

開発/実証中	○
モニター販売中	
一般販売中	
その他	



連絡先  
 Hmcomm株式会社 営業部 高須賀  
 TEL:03-6550-9830  
 (AIが受付します)  
 MAIL: [sales\\_team@hmcomm.co.jp](mailto:sales_team@hmcomm.co.jp)  
 SITE: <https://hmcom.co.jp/>

情報記載日：2022年1月7日